



Special Olympics

Be a fan™

2014年度 ルール変更 対照表

競技名：水泳競技

変更前の内容	変更後の内容
<p>セクションA—公式種目</p> <p>個人種目</p> <ol style="list-style-type: none">15m 水中歩行15m 浮き具使用レース25m 浮き具使用レース10m 自由形 (アシスタント付き)15m 自由形 (アシスタントなし) <ol style="list-style-type: none">25m 自由形50m 自由形100m 自由形200m 自由形400m 自由形	<p>セクションA—公式種目</p> <p>基本種目</p> <ol style="list-style-type: none">15m 水中歩行15m 浮き具使用レース15m ビート板使用レース25m 浮き具使用レース10m 自由形 (補助付き)15m 自由形 (補助なし) <p>個人種目</p> <ol style="list-style-type: none">25m 自由形50m 自由形100m 自由形200m 自由形400m 自由形
<p>セクションB—一般ルール</p> <p>2. 用具</p> <p>a. スタート用具としては以下のものが含まれる。ホイッスル、トーン、警笛そして電子ブザー。聴覚障害あるいは視覚障害のあるアスリートは、審判長が認めた役員や関係者による手の合図や体へのタッチでスタートしてもよい。FINA の規則に基づいたストロボ光の使用が奨励される。</p>	<p>セクションB—一般ルール</p> <p>2. 用具</p> <p>a. 泳者はFINA の規則を遵守しなければならない。テクニカルデリゲート/審判長/ミートディレクターにより医学的、文化的、宗教的、内省的理由から例外が認められることもある。男女とも、泳者は織物材料で製作された体の大部分を覆う水着の着用を許可するものとする。競技において、水着に関するFINA 規則に対し例外を適応する場合は、エントリーの際、その旨提出しなければならない。</p>

e. 浮き具使用レースに使用する用具は、アスリート各自が用意する。浮き具に捕まることができないアスリートが顔を水から出せるように、用具は体に巻きつけるタイプでなければならない。(ビート板、浮き輪や腕につける浮き具は、どのような場合も使用してはならない。)

4. 水中歩行および浮き具使用レース

a. 準備

4) 全ての種目を認定されたミートディレクター(審判長、計時員、審判員)が担当するのが望ましい。

e. 浮き具使用レースに使用する用具は、アスリート各自が用意する。浮き具に捕まることができないアスリートが顔を水から出せるように、用具は体に巻きつけるタイプでなければならない。(浮き輪や腕につける浮き具は、どのような場合も使用してはならない。)

4. 水中歩行および浮き具使用レース

a. 準備

4) てんかんの泳者が念のため発作に備えてライフガードに警戒を知らせる道具を着用することを許可するものとする。
5) 全ての種目について認定された競技役員(審判長、計時員、審判員)が担当するのが望ましい。

5. アシスタント無し競技

c. 15m ビート板使用レース

競技ルール:

- 1) スタート-泳者はプールの水に入り、片方の手をプールサイドの端に置いた状態、もしくは両手でビート板をつかみプールの端に背中を向けた状態であること。
- 2) 競技中-両手は必ずいつもビート板に置いたままの状態であること。泳者は伏臥位または仰臥位であり、腕で水をかくことは認められない。プールの底に立つことは休息を目的とした場合に限り許されるが、歩くおよびジャンプは認められない。
- 3) フィニッシュ-ビート板もしくは泳者の体の一部がフィニッシュラインのプールの端に触れた時にゴールとみなす。このフィニッシュの際必ず一方の手はビート

<p>8. マキシマムエフォートー記録の相違（以前のオネストエフォート）</p> <p>b. 予選記録や提出記録より 25%以上良い記録を出したアスリートは失格となる。本項は 25m 自由形、25m 浮き具使用レース、そして 25m未満の種目に適用される。</p>	<p>板に置いておかなければならない。</p> <p>4) 許可されるビート板の種類:</p> <p>a. 長さ - 最大長さ 470 mm まで</p> <p>b. 幅 - 最大幅 330 mm まで</p> <p>c. 厚さ - 最大 45 mm まで</p> <p>d. 材質 - 適切な浮揚性を持ち合わせた材質</p> <p>8. マキシマムエフォートー記録の相違</p> <p>b. 予選記録や提出記録より 25%以上良い記録を出したアスリートは失格となる。本項は 25m 自由形、25m 浮き具使用レース、25m 自由形リレー、さらに 25m未満の種目に適用される。</p> <p>e. 予選競技会が行われない競技会の場合、コーチが競技までに泳者の申告タイムを最新のものに更新する機会が設定されなければならない。コーチは記録の提出時に必ず泳者の最速の記録を提示する役割の責任を負うものとする。大会責任者は最新のタイム記録を提出する制限時間を設定する責任を負う。</p>
--	--

<p>セクションC- 人員</p> <p>1. 役員</p> <p>注) 大きな大会では競技委員長や他役員を配置し運営するとよい。</p>	<p>セクションC- 人員</p> <p>1. 役員</p> <p>b. テクニカルデリゲート</p> <p><削除></p> <p>2. テクニカルデリゲート</p> <p>テクニカルデリゲートは、該当競技における主要な競技アドバイザーとして SOI を代表し、GOC（大会実行委員会）が確実に SO 公式スポーツルールとその変更点、国際水泳連盟のルールと最新の変更点を正しく解釈、施行および実行することについての責任を持つ。</p> <p>また、安全かつ良質で、威厳のある競技環境を提供するため、該当競技に関する技術的に必要な事項について、テクニカルデリゲートは、GOC に助言することができる。</p> <p>テクニカルデリゲートは、これらの問題の各々の最終的な権威者です。</p>
--	---